

電気通信大学 平成20年度シラバス

授業科目名	日本語とコミュニケーションB		
英文授業科目名	Japanese Communication B		
開講年度	2008年度	開講年次	3年次
開講学期	後学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法	講義	単位数	2
科目区分	総合文化科目-上級科目-テーマ別セミナー		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	志賀 幹郎		
居室	P-211		

公開E-Mail	授業関連Webページ
shiga@fedu.uec.ac.jp	

【主題および達成目標】
<p>他言語と比較対照することによって、日本語の特徴を把握する。</p> <p>外国人に日本語を教える場面を通じて、日本語の文法や使用法についての理解を深める。</p> <p>外国語（留学生の第一言語）についての知識と運用力を少し身につける。</p>

【前もって履修しておくべき科目】
なし

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
なし

【教科書等】
教科書は使わない 適宜、プリント等を配布

電気通信大学 平成20年度シラバス

【授業内容とその進め方】

日本人学生と留学生の混成クラスになると思います。

毎回、学生の発表（パフォーマンス）があります。

1. 留学生が日本語との違いを説明しながら、自分の言語を紹介する（教える）。
（各言語の学生グループによる。4回ぐらいか？ 次のクラスで小テスト予定）
2. 留学生（日本語上級or超級）が???という日本語の文法・使用法について日本人学生グループが説明する（教える）8回ぐらいか？）
3. 日本語初学者を数人招いて、日本語で話す（教える）活動を楽しむ（1回できるかどうか・・・）
4. その他（アイデア募集中）

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

発表の準備と出来映え：30

活動の際のやる気：15

小テスト：15

出席：20

レポート：20

【オフィスアワー：授業相談】

随時行っています。直接あるいはE-mailで連絡をとってください。
時間を合わせましょう。

【学生へのメッセージ】

【その他】

居室はP-203です